

令和 2 年度 戦略的MICE誘致促進事業

沖縄MICE防疫対策紹介映像制作業務 企画コンペティション仕様書

令和 2 年 9 月



1. 業務名

令和2年度 戦略的 MICE 誘致促進事業 沖縄 MICE 防疫対策紹介映像制作業務(以下「本業務」とする。)

2. 実施目的

世界的な新型コロナウイルス感染拡大により MICE 開催が大きな影響をうけている背景から、沖縄県及び一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー(以下 OCVB という。)では、国内に向けて「安全安心な沖縄 MICE」を発信する映像を制作することで、MICE 主催者・プランナー等へ向けた県内 MICE 受入施設防疫対策への取り組みを紹介し、将来的な沖縄県への MICE 誘致を図ることを目的とする。

3. 契約期間

契約期間:契約締結日 ～ 令和2年12月14日(月)

4. 委託内容

(1) 映像制作

① 内容

沖縄県内 MICE 業界の防疫対策を紹介する映像として、MICE施設・ホテル・飲食店・観光施設・交通など各種業界のガイドラインに沿った防疫対策の紹介映像を撮影・制作する。本事業の目的に沿い、沖縄 MICE 業界の防疫対策が十分に視聴者に伝わり「安全安心な沖縄 MICE」をイメージさせるような内容とすること。

(ア) 収録内容は、M(会議・ミーティング)、I(インセンティブ・報奨旅行)、C(コンベンション・学会)、E(イベント・展示会)ごとに場面を設定し、下記①～⑥の業種を含むこと。撮影候補地・施設については「沖縄 MICE 防疫対策紹介映像の撮影候補地・施設リスト」(別添資料1)を参考とし、別途提案も可とする。なお、各業種の露出配分は一定程度均衡になるよう考慮すること。また、10月末に開催されるツーリズムEXPOジャパンでの撮影は必須とする。

① 空港

② 二次交通

③ MICE施設

④ 宿泊施設(飲食時の撮影を必須とする)

⑤ 観光施設(チームビルディング)

⑥ ユニークベニュー

(イ) 制作する映像は、下記の通りとする。

令和 2 年度戦略的 MICE 誘致促進事業
沖縄 MICE 防疫対策紹介映像作成業務 企画コンペティション仕様書

- ・本編(4～5 分)日本語字幕版 1 本
 - ・本編ショート版(1～2 分程度)日本語字幕版 1 本
 - ・各撮影素材 一式
- (ウ) 映像は、上記(ア)にて指定する各 MICE 関連業種において、実際に感染症防止対策に取り組んでいる様子を現場にて撮影すること。
- (エ) 撮影する各施設においてすでに所有する感染症防止対策の映像があれば、それを本事業で制作する映像に差し込んでも構わない。ただし、その場合においては、提供元との一切の権利関係(著作権・肖像権等)をクリアにし、編集許諾等を調整すること。また、制作物全体の雰囲気(一連性・一貫性の確保)や前後の脈絡に違和感がないよう編集すること。
- (オ) 映像に重ねる音楽(BGM)については地域の特性や場面にあった音源を使用すること。ただし、音源はオリジナルか権利関係を侵害しないフリーの素材を活用し、法令を遵守すること。
- (カ) 撮影場所は、県内とすること。
- ② ターゲットイメージ
国内の MICE 主催者、MICE プランナー、MICE を取り扱う旅行社。
- ③ 活用シーン
- (ア) 沖縄県・OCVB 県外事務所などの営業ツール
 - (イ) OCVB が管理運営する WEB サイト「おきなわ MICE ナビ」での配信。
 - (ウ) 国内の MICE を取り扱うメディア等での配信。
 - (エ) 沖縄県・OCVB が実施するセミナー等での上映。
 - (オ) 改変を伴う 2 次使用を想定した外部への提供。
- ④ ロゴの掲出
OCVB が提供する「沖縄 MICE ブランド」ロゴを掲出すること。
- ⑤ 撮影方法等
- (ア) 映像のアスペクト比は 16:9 の近似値で、フル HD 方式以上による撮影を基本とする。映像圧縮は最低限に留め、高画質な映像を確保すること。
 - (イ) 撮影スケジュール表を作成し、各施設を訪れ対策の様子等を撮影すること。
 - (ウ) 企画、撮影許可申請、出演者との調整、撮影、編集等、本事業に係る作業の全てを行うこと。
 - (エ) 映像素材については、基本的にすべて新たに撮影することとし、著作権は県/OCVB に帰属する。
 - (オ) 映像素材については、各撮影地・施設をシーンごとに単体で使えるよう編集し、納品すること。
- ⑥ その他

令和 2 年度戦略的 MICE 誘致促進事業
沖縄 MICE 防疫対策紹介映像作成業務 企画コンペティション仕様書

本業務において制作した成果物に関する一切の権利関係は OCVB に帰属し、OCVB はその成果物を自由に加工・編集することができる。

(2) 静止画撮影

- ① 映像の撮影と合わせて、静止画の撮影を行うこと。
- ② 一ヶ所の撮影スポットにつき、縦横両方のカットを含む 3 枚以上を撮影すること。
- ③ 静止画の画質は映像の画質と同等以上とすること。
- ④ 沖縄県・OCVB や各種メディアの WEB、SNS、印刷物等での活用を想定。

(3) 本業務は以下のスケジュールで実施することを想定している。

契約～業務計画書	(コンペ後)～10 月 15 日
撮影 (MICE 受入施設、空港・2 次交通など)	10 月 16 日～10 月 28 日
撮影 (ツーリズム EXPO 開催時)	10 月 29 日～11 月 1 日
動画制作・編集・動作確認	10 月 17 日～11 月 16 日 (撮影開始から同時並行)
校了	(予定) 初校 11 月 16 日、最終校了 11 月 30 日
契約終了	12 月 14 日

※スケジュールの内容は業務の進捗具合によって調整を行う。

(4) 業務完了報告書・証憑類の提出

最終的な業務完了報告書 (様式 6) を提出する。業務にかかった費用内訳およびその支払いを証明する証憑書類については、証憑書類一覧 (別添 2) に明記されている書類を提出すること。

5. 成果物

委託業務者が提出すべき成果物は以下の通りとする。

(1) 映像

- ① フル HD 画質またはそれ以上の画質のマスターデータ 一式
- ② SD 画質またはそれに準ずる画質の動画 DVD (リージョンコードフリー) NTSC / PAL 方式 各 1 枚
※盤面には内容がわかるよう「沖縄 MICE 防疫対策紹介映像 (本編)」等記載すること。
- ③ 動画共有サイトへの投稿・再生に最適なサイズ・フォーマットにした映像データ 1 式
- ④ 撮影した映像素材データ 1 式

- ⑤ 素材リスト表 1 式
- ⑥ 動画内キャプションのテキストデータ(エクセル形式) 1 式
- (2) 画像
 - ① 4.業務内容「(2)静止画撮影」画像データ 1 式
※ファイル形式は JPEG 形式とし、解像度 350dpi 以上の A4 サイズの印刷物に耐えうるものとする。
 - ② 収納画像のインデックスデータ 1 式
- (3) 業務完了報告書 1 部
- (4) 証憑類(写し)提出
- (5) その他、本業務に付随する資料で OCVB から求められたもの

6. 著作権・特許等

- (1) 受託者は、納入物のうち本委託業務の実施に伴い新たに作成したものについて、著作権法(昭和 45 年法律第 48 号)第 2 章第 3 節第 2 款に規定する権利(以下「著作者人格権」という。)を有する場合においてもこれを行使しないものとする。ただし、あらかじめ委託者の承諾を得た場合はこの限りでない。
- (2) (1)の規定は、受託者の従業員、再委託した場合の再委託先又はそれらの従業員に著作者人格権が帰属する場合にも適用する。
- (3) (1)及び(2)の規定については、この契約終了後も継続する。
- (4) 受託者は、納入物に係る著作権法第 2 章第 3 節第 3 款に規定する権利(以下「著作権」という。)を、委託者に無償で譲渡するものとする。ただし、納入物に使用又は包括されている著作物で受託者がこの契約締結以前から有していたか、又は受託者が本委託業務以外の目的で作成した汎用性のある著作物に関する著作権は、受託者に留保され、その使用权、改変権を委託者に許諾するものとし、委託者は、これを本委託業務の納入物の運用その他の利用のために必要な範囲で使用、改変できるものとする。また、納入物に使用又は包括されている著作物で第三者が著作権を有する著作物の著作権は、当該第三者に留保され、かかる著作物に使用許諾条件が定められている場合は、委託者はその条件の適用につき協議に応ずるものとする。
- (5) (4)は、著作権法第 27 条及び第 28 条に規定する権利の譲渡も含む。
- (6) 納入物に関し、第三者から著作権、特許権、その他知的財産権の侵害の申立てを受けた場合、委託者の帰責事由による場合を除き、受託者の責任と費用を持って処理するものとする。

7. 瑕疵担保責任

納品後から 1 年間は瑕疵や不具合について無償で修正し、又はこれを取り替える責任

を負うこと。

8. その他注意事項

- (1) 本委託業務の遂行に当たっては、3 密の回避及び新型コロナウイルス感染症対策を徹底して行うこと。
- (2) 本委託業務の遂行に当たっては、条例及び規則関係法令を遵守すること。
- (3) 本仕様書に記載の業務内容は、見積のために設定したものであり、実際の契約の仕様書とは異なる場合がある。
- (4) 本仕様書記載の業務内容については、実施段階において、予算や諸事情によって変更することがある。
- (5) 契約候補者として選定された場合においても、提案のあった企画の内容をすべて実施することを保証するものではない。
- (6) 事故発生時には、OCVB に速やかに報告すること。
- (7) 本仕様書の解釈に疑義が生じた場合、その都度 OCVB と協議のうえ処理すること。

【問い合わせ先】

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー

受入事業部 MICE 推進課 幸地、金城、真栄城

E-mail: conven@ocvb.or.jp TEL／098-859-6130 FAX／098-859-6222

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2階